

poco a poco
アートのおたまご

【①作品展+塚本悦雄「彫刻展」
&「香りLab. 作品鑑賞と視
覚・嗅覚の関係を探る体験型
実験室」】

彫刻家・塚本悦雄氏
の白檀（びやくだ
ん）などによる
新作と、彫刻ワ
ークショップで
子どもたちが制作した作品の展
覧会です。さらに、作品鑑賞時
の視覚と嗅覚の働きを探究する
脳波計を使った実験を同時開催



します。自分自身の視覚・嗅覚
体験と脳の働きの連動性を確か
めてみませんか。

- ▼とき ①2月17日(金)～19日(日)の午前11時30分～午後6時
②2月18日(土)、正午～午後4時 / 19日(日)、正午～午後3時30分
- ▼ところ 弘前オランダ(百石町)ギャラリー
- ▼内容 ①展覧会、②実験ワークショップ
- ▼対象 ②小学生以上(18日=6人、19日=5人/先着順)
- ▼参加料 無料
※②は事前の申し込みが必要。

【②ワークショップ
「たまごで台湾カス
テラ+イースター
エッグ」】



- ▼とき ①3月4日(土)、②3月5日(日)の午前10時～午後0時30分、午後2時～4時30分(午前・午後のどちらかを選択)
- ▼ところ 弘前大学教育学部(文京町)①調理実習室、②美術制作室
- ▼内容 ①台湾カステラを作るワークショップ、②ウクライナのイースターエッグ「ピサンキ」の染料などを使ったイースターエッグ作りワークショップ

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #23

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。
■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館(吉野町、☎ 32-8950、https://www.hirosaki-moca.jp/)

展覧会を「演劇」で未来へつなぐー「もしもし演劇部」の挑戦

美術館になる前の煉瓦(れんが)倉庫で開催された、弘前市出身の現代美術家・奈良美智の3度の展覧会は、当時たくさんのボランティアに支えられて運営されていました。関わったボランティアたちは、奈良美智展弘前のことを略して「ナラヒロ」と呼んでいたそうです。

弘前れんが倉庫美術館では、現在「弘前エクスチェンジ」という枠組みの中で、この「ナラヒロ」について振り返り、考える活動を行っています。プロジェクトの一つ「もしもし演劇部」は、公募で集まった10代から20代までの参加者が3度の奈良美智展について調べ、思ったことや感じたことをもとに演劇を創作し、上演するというもので、演劇という形で表現することで新たな視点から展覧会を捉え直す試みです。

「もしもし演劇部」は、昨年9月に参加者10人が初めて顔合わせし、講師たちによるサポートのもと、奈良美智展の企画者やボランティア経験者から話を聞いたり、身体を動かしたり、ストーリーを作ったりするなど、約3カ月の間に計10回のワークショップを行いました。当初は短い朗読劇に仕上げる予定でしたが、活動を重ねる中でやりたいことやアイデアが湧き出てきて、セリフ

を覚え、動きもつけて、衣装や舞台美術も工夫して用意しました。

昨年の12月18日、展示室内で行われた成果発表会「A to A」では、奈良美智展に関わった人たちの体験談をもとにしたり、想像力を膨らませて新しい物語が加えられたりして作られたユニークな演劇作品が上演されました。多くの観客が見守る中、出演者たちはそれぞれの個性を生かしながら、堂々と演じきりました。

「もしもし演劇部」の活動は終了しましたが、「もしもし、奈良さんの展覧会はできませんか？」奈良美智展弘前 2002-2006 ドキュメント展(3月21日まで開催)の2階の展示室では、活動の痕跡や記録を紹介しています。また、これまでの活動レポートは当館のホームページで公開していますので、ぜひアクセスしてご覧ください。



◀「もしもし演劇部」成果発表会の様子撮影…長谷川正之

▼対象

- ①小学生～中学生=各回4組(1組2～4人)
- ②小学生～中学生=各回12人程度(先着順)
- ※事前の申し込みが必要。
- ▼参加料 500円(材料費として)
- ～①・②共通事項～
- ▼申し込み方法 ①は2月4日(土)の正午以降、②は2月12日(日)の正午以降に、申し込みフォーム(QRコード)から申し込みを。
※①の展覧会は、事前の申し込みは不要。



【③赤ちゃんも!音楽ファンも!みんなのコンサート第10回】

- お箏(こと)と朗読劇の音楽会です。
- ▼とき 2月19日(日)、午後2時～3時(午後1時30分開場)
- ▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール
- ▼出演 木庭袋靖子さん(箏曲)、木庭袋社中
- ▼定員 50人程度(先着順) ※予約優先。
- ▼参加料 18歳以上=1,000円、18歳未満=無料
※当日受け付けでお支払いください。

▼申し込み方法

- 申し込みフォーム(QRコード)またはEメール、電話で申し込みを。
- ▼その他 客席はマット席(120cm四方)と椅子席あり/ベビーカーのまま入場可/演奏中の入退場は自由/授乳室やオムツ替えのできるお手洗いが会場脇にあります。
- 🗨アートワールドひろさき(①・②=出くいで)さん、☎ 39-3383 / ③=朝山さん、☎ 39-3381、①～③ 共通 = 📧 artworld@hirosaki-u.ac.jp) ※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



弘前れんが倉庫美術館・土淵川吉野町緑地のイベント

弘前れんが倉庫美術館(吉野町)

ウィンターナイトミュージアム

- ▼とき 2月11日(土・祝)、午後6時～7時30分
- ▼参加料 1,800円
- ▼申し込み方法 電話またはホームページ(QRコード)から予約を。
- 🗨弘前れんが倉庫美術館(☎ 32-8950)



作品展「アートボックスでオリジナル・ミニチュア美術館!」

- 子どもたちがワークショップで思い思いに作りあげた「ミニチュア美術館」を展示します。
- ▼とき 2月15日(水)～20日(月)の午前9時～午後5時
※17日(金)・18日(土)は午後9時まで。
- ▼会場 市民ギャラリー
- ▼観覧料 無料(市民ギャラリーのみ)
- 🗨弘前大学教育学部(出くいで)さん、☎ 39-3383)

土淵川吉野町緑地(吉野町)

冬キャンプ in 弘前れんが倉庫美術館前

- ▼とき 2月11日(土・祝)、正午～12日(日)、午前11時
- ▼内容 雪上でのテントの立て方講習会、キャンプ飯の試食、薪ストーブの使用体験など
- ▼定員 10サイト
- ▼参加料 1サイト5,000円
- ▼申込期限 2月8日(水)
- ▼その他 駐車場は1台まで無料で利用可
※詳細は電話または当館の窓口(駅前町、ヒロロ3階)で問い合わせを。
🗨市民文化交流館(☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)

ティラノサウルスレース in 弘前

- ティラノサウルスのエアを着ぐるみを着て雪上を走る恐竜レースです。弘前初開催!
- ▼とき 2月12日(日)、午前11時30分出走(受け付けは午前10時から)
- ▼参加料 中学生以上=1,000円、小学生以下=500円(傷害保険料を含む/観覧は無料)
- ▼対象 ティラノサウルスキット(エアを着ぐるみ/約5,000円程度)を事前に購入できる人(類似品でも参加可能)=100人(先着順)
- 🗨実行委員会事務局(弘前BRICK内、☎ 40-2775)

